

平成26年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針： 多様性を認め合う共生社会 基本施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の住所又は所在地) 伊丹市池尻2丁目332番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位： %)	
	指標の意味	今年度の施設利用者数÷前年度の施設利用者数×100	
	今年度の目標値	105	今年度の実績値 99

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H22	H23	H24	H25	H26 (上期)	H26 (通期)
	来館者数 (人)	110,280	129,246	135,542	133,448	138,552	73,532	137,613
	講座開催回数 (回)	182	314	303	285	283	119	255
	講座参加者数 (人)	5,640	8,686	8,808	7,784	8,080	2,941	8,855

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成26年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	39,719	指定管理委託料	39,719
	講座等参加料	880	講座等参加料	1,056
	合計	40,599	合計	40,775
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	26,508	人件費	25,525
	維持管理経費	11,504	維持管理経費	11,783
	事業等経費	2,587	事業等経費	2,283
	合計	40,599	合計	39,591
	<収支差>		<収支差>	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	1,184

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	3,255	3,216	2,997	3,089	3,065	1,944
	(内、使用料収入)	2,149	2,162	1,949	2,082	2,108	1,802
	市の支出	42,903	42,855	42,734	42,494	42,656	40,418
	(内、指定管理委託料)	41,900	41,900	41,900	41,811	41,956	39,719
	実質経費（歳出－歳入）	39,648	39,639	39,737	39,405	39,591	38,474

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	来館者が気持ちよく利用できるような施設内外を巡回し、施設の美化に努めるとともに、安全確保のため、適切な保守点検や台帳整備に努めている。老朽化した施設の修繕も適切に行っている。	B	施設管理については、適切に行われており、今後も維持管理に努めってもらうよう期待する。また、環境面について、施設全体で節電に取り組み、実績を上げており、積極的な取り組みの継続を期待する。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	知識・経験等を有する職員を採用し、適所に配置している。職員の意識や能力向上のため外部の研修にも積極的に参加している。	B	職員研修については、計画に基づき適切に実施されており、職員の能力向上に努めていることが窺える。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時に適切な対応ができるよう定期的に訓練を実施するとともに、連絡体制も整えている。	A	法に沿った対応がされている。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	設置目的に合った、魅力ある事業を実施し、利用者の増加が図れるよう努めている。又、利用者による事業企画運営協議会を開催、市民と協働し、公平なサービスと親しまれる運営に努めている。	B	今後も利用者への適切な対応、サービスの向上を期待する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	目的施設としての事業展開を効果的に行い、役割・機能を果たすため適正に業務を推進している。	A	今後も、設置目的達成のため、効果的事業展開を期待する。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類や利用者情報等個人情報の適切な管理と守秘義務の徹底に努めている。また、あらゆる人々への意識啓発、利用促進を図るため積極的に情報公開に努めている。	A	今後も個人情報の管理については、適切な対応を望む。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	計画に基づいた自立的な運営と、適切な会計処理を行っている。	B	収支計画に基づいた計画的な執行や多重チェック体制が求められる。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設設置目的や利用者のニーズに対し、積極的に取り組む管理運営がなされている。また、来館者数や講座受講者数の増加及び地域との繋がり等を考え、各種行事や講座等にもそれぞれ工夫を凝らすなど、指定管理者の努力が表れているものと評価する。
総合評価	
A	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
利用者満足度調査の実施について、概ね年2回程度実施し、今後の適正な施設管理運営に反映させること。	今後は、上期・下期にアンケート調査を行い、実施により得られた利用者の意見等について、指定管理業務への反映に努める。